



Kamiya Junior High School

学校便り

東京都北区立神谷中学校 R1・7月号

雨天プログラムでの防災訓練

6月8日(土)、令和元年度の「サブファミリー総合防災訓練(防災体験学習)」と「地域合同総合防災訓練」が行なわれました。あいにく、前日からの雨により、雨天プログラムでの実施となりました。ところが、当日は予報に反して雨が降らず、天候も徐々に回復し、最終的には、皮肉にもベストコンディションの中で実施となりました。本年度は、11町会・自治会に、小学5・6年生から中学3年生までを縦割り集団とし、地域の一員として組み込む計画でした。これには、訓練プログラムの拡大と質的向上を目指しておりましたが、実施できなかったことが残念でなりません。

今年も国土交通省荒川下川河川事務所から「自然災害体験車」、「土嚢づくり訓練」のご協力をいただきました。前日の雨で濡れて、重くなった砂を使っての土嚢づくりは、非常災害に生かせる訓練となりました。東京消防庁赤羽消防署からは、都内に一車両しかない「VR防災体験車」を派遣していただき、各自がヘッドマウントディスプレイを装着して、これまでにない臨場感あふれる災害疑似体験をすることができました。すべての参加者に時間的な制約があり、体験していただくことができませんでしたが、体験された方は防災意識の高揚につながったと言えます。AED体験は帝京大学学生の皆さんのおかげで、毎年充実したプログラムとなり、今回から1時間スパンで児童・生徒と地域の皆さんがじっくりと取り組むことができました。赤羽第二分団、王子消防団、防災課、赤十字奉仕団の皆様には雨天プログラムへの変更に対して、迅速な協力体制をいただき、誠にありがとうございました。訓練には延べ1000名を超える参加者規模があり、無事終わることができました。

その後、初めての試みではありますが、給食時間に各学級2・3名の方をお招きし、交流給食をして頂きました。そして、給食後に防災訓練の振り返り学習・意見交換会を実施しました。中学生が地域の担い手となり得る「共助」を育む一助の機会を得ました。今後は自らの町会・自治会の訓練にも共に参加し、地域との絆づくりにつながることを期待します。次年度は、本年度実施できなかった地域縦割り集団で参加する訓練を通して、地域との連携・協力体制を深めさせたいと考えております。

これからは徐々に、地域の皆様方の運営形態に移行しながら実施できるようにしていきたいと思っておりますので、今後とも何とぞよろしくお願いいたします。

第1回「理科コンテスト」の満点・優秀賞の生徒

本年度、第1回目の「理科コンテスト」を5月下旬に実施しました。そこで、多くの生徒が満点と優秀点を獲得しました。その生徒名を掲載します。

◎満点賞

1年	4名
2年	31名
3年	12名

◎優秀賞(90点以上)

1年	20名
2年	4名
3年	14名

今後の主な予定

4日(木) 都学力調査(2年)	19日(金) 終礼・大掃除
5日(金) 区一般訪問	20日(土) ESC那須～22日(2年)
6日(土) 土曜日授業	22日(月) 夏季休業日・三者面談始 夏季パワーアップ教室始
8日(月) 交通安全教室⑤⑥ 神谷中SF連絡協議会	夏季水泳教室～26日(金)終
11日(木) 非明協住民大会(1年)	28日(日) 岩井臨海～30日(1年)